

教育だより

News for Education OITA

No.83

2015 WINTER

# おおいた

http://kyouiku.oita-ed.jp/



## 平成27年4月に開校する高等学校を紹介します!

別府青山、別府羽室台、別府商業の3校統合  
一人ひとりの輝く未来に向かって!



### 大分県立別府翔青高等学校

#### 設置学科

- ◎普通科4学級    ◎商業科3学級  
◎グローバルコミュニケーション科1学級  
※普通科とグローバルコミュニケーション科の一次入試はくくり募集

#### 学校の特色

- ①単位制高校の特長を活かした教育課程
  - 進路目標、興味・関心、習熟度に応じた科目
  - 適当たり2年次6時間、3年次10時間の選択
- ②社会に学ぶ体験的学習の重視
  - 課題発見・課題解決型の力を育てる探究学習
  - 地域と連携したボランティア活動
  - 国際交流、異文化理解にむけた教育活動



#### 別府翔青高校が目指す教育

**校訓** ..... 自主誠心 進取創心

**学校教育目標** ..... 積極的に社会に参加する、責任と良識ある市民の育成

**目指す生徒像** ..... ■新しい時代に求められる課題発見・課題解決型の力を持つ生徒  
■広い視野を持ち、主体的に考え行動しようとする生徒  
■異なる考え方や生き方、文化や価値観を認め、それを大切にす生徒



社会的自立

責任と良識ある市民の育成

#### 社会から学ぶ

- 将来の「在り方・生き方」を深める学習
- 体験的な学習活動
- 課題発見・課題探求型の学習

#### 学校で学ぶ

- 基礎基本となる知識・技能の習得
- 大学等の受験に備えた学力の向上
- 思考力・判断力・コミュニケーション力の育成
- 情報や資料の収集・選択・活用能力の向上

玖珠農業高校、森高校の2校統合

Change → Chance → Challenge!  
変化を機会にそして挑戦へ!



### 大分県立玖珠美山高等学校

#### 設置学科

- 1年 ◎普通科(3) ◎地域産業科(1)  
2年 ◎普通科(3) ◎地域産業科(1)  
3年 ◎普通科(3) ◎生物生産科(1) ◎食品化学科(1)  
※学科名の後の( )内の数字は学級数

#### 学科紹介(平成27年度入学生)

**普通科** 大学進学を中心とした幅広い進路希望に対応するため進路目標に応じたコースを設置し、基礎学力の定着を図り、知識を活用する取組を通して問題解決能力を身につけた人材の育成

**地域産業科** 農業の基礎的学習を基に、野菜、畜産、食品製造の専門的知識と技術力を習得し、経営や流通の専門学習や総合選択制による、商業、情報等の幅広い学習を通して地域産業に貢献する人材の育成

#### 〈校章の由来・意味〉



地域に根ざし、地域に愛され、地域と共に成長する学校として、玖珠町を代表する伐株山と九重町の町花ミヤマキリシマをモチーフにし、生徒が豊かな自然の中で伸び伸びと成長する願いが込められています。

#### 玖珠美山高校が目指す教育

総合選択制の特長を活かし、多様な学習ニーズ、進路希望に応え、伸びる美山、伸ばす美山の教育を実践します!

**校訓** ..... 自立 創造 協同

**学校教育目標** ..... 「自立・創造・協同」の校訓のもと、多様で変化の激しい社会において、遅く生き抜き、社会をリードする生徒を育成し、「地域の学校」として、学校の存在、生徒の存在が地域の活力の源となるよう、地域に根ざし、地域に愛され、地域と共に成長する学校を目指す。

**育成する生徒像** ..... 校訓の3つの力を身につけ、素直な心、感謝の気持ち、高い意欲を持ち、自ら考え、自ら行動することで、地域を活性化し、社会に貢献する生徒を育成する。



#### 制服

スカート生地やリボンなどにスクールカラー(ライトグリーン)を取り入れ、オリジナル性を高めました。

**【冬服】**  
詰襟とブレザーの生地は、男女ともストレッチ機能を入れて動きやすく、家庭の洗濯機で洗えます。

**【夏服】**  
男女とも、シャツ生地は透け防止・紫外線防止効果があり、シワになりにくい加工付きです。

# 大分っ子の体力 さらに向上

## H26全国体力調査 小5男子9位 女子13位 (九州1位) (九州2位)

平成26年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果が、11月29日に文部科学省から公表されました。

同調査は、平成20年度から、全国の小学校5年生と中学校2年生を対象に実施されています。(平成20年、21年は全員調査、平成22年、24年は20%抽出調査、平成25年、26年は全員調査、平成23年は東日本大震災の影響により中止)

今回の調査では、大分っ子の体力はさらに向上しており、体力合計点の全国順位は、小5男子9位、同女子13位、中2男子18位、同女子36位となり、いずれも過去最高となりました。(表1)

### ① 体力合計点から見る全国順位の推移

対象		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
小学校 5年	男子	32	27	33	中止	20	12	9
	女子	40	37	35		35	23	13
中学校 2年	男子	39	38	33		24	21	18
	女子	43	46	45		41	41	36

### ② 実技調査の結果

実技調査項目ごとの結果をみると、全国平均を上回る項目数は、小5男子は8項目全て、小5女子では6項目、中2男子では4項目、中2女子では2項目でした。(表2)

全国平均を上回った調査項目数の推移をみると、小学生では年々その数が増加しています。中学生についても増加していますが、その伸びは小学生に比べると緩やかです。(表3)

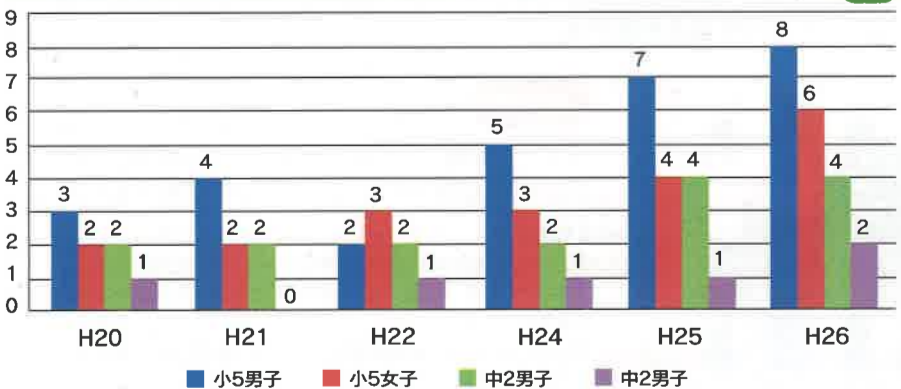
全国平均を下回った項目についても、平均値は年々上昇しており、全国平均との差は縮小しています。

「上体起こし」「50m走」は小5男子以外全国平均に届いておらず、過去の結果や他の調査から見ても、本県の課題として捉えています。

調査項目ごとの平均値の比較(◎全国平均以上 ▲全国平均未満) 表2

調査項目	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	シャトルラン (回)	持久走 (秒)	50m走 (秒)	立ち幅とび (秒)	ボール投げ (m)
小5男子	全国 16.55	19.56	32.87	41.61	51.67	▲	9.38	151.71	22.89
大分県	17.03	19.71	34.14	43.12	54.26	▲	9.35	152.65	24.49
比較	◎	◎	◎	◎	◎	▲	◎	◎	◎
小5女子	全国 16.09	18.26	37.22	39.37	40.30	▲	9.63	144.79	13.89
大分県	16.58	18.03	38.34	40.89	41.19	▲	9.66	145.46	15.12
比較	◎	▲	◎	◎	◎	▲	◎	◎	◎
中2男子	全国 29.00	27.45	42.92	51.31	85.29	392.89	8.03	193.43	20.86
大分県	29.27	27.22	42.46	51.98	83.79	409.83	8.05	194.21	21.49
比較	◎	▲	▲	◎	▲	▲	▲	◎	◎
中2女子	全国 23.70	23.07	45.23	45.63	57.77	290.64	8.87	166.53	12.88
大分県	23.68	22.00	44.50	45.75	56.15	303.16	8.95	164.89	13.03
比較	▲	▲	▲	◎	▲	▲	▲	▲	◎

全国平均を上回った調査項目数の推移 表3



### ③ 質問紙調査の結果

同調査では、学校や児童生徒に対する質問紙調査も行っています。

学校への質問紙調査から、本県では、「体力・運動能力向上に係る取組の有無」や「体育授業以外に運動時間確保の取組の有無」など、学校の組織的な体力向上の取組が全国平均より高い割合で行われていることが示されています。(表4)

児童生徒への質問紙調査をみると、本県児童生徒の1週間当たりの運動実施時間は、小5男子で約60分、小5女子と中2男子で約20分全国平均を上回っていました。(表5)

学校に対する質問紙調査 表4

質問項目	体力・運動能力向上の目標設定	体力・運動能力向上に係る取組の有無	体育授業以外に運動時間確保の取組の有無	運動実施時間が少ない児童の状況把握	運動実施時間が少ない児童のための取組の有無	生活習慣改善の取組の有無	
回答	している	行っている	行っている	している	行っている	行っている	
小学校	全国	79.9%	90.4%	83.4%	59.7%	37.4%	77.7%
	大分県	97.5%	98.6%	84.9%	79.7%	55.1%	78.8%
中学校	全国	65.4%	68.3%	44.2%	71.8%	20.6%	55.9%
	大分県	90.0%	94.7%	67.7%	90.0%	40.0%	68.5%

児童生徒に対する質問紙調査 表5

質問項目	1週間当たりの運動実施時間平均(分)		1週間の総運動時間60分未満の割合		
性別	男子	女子	男子	女子	
小学校	全国計	605.90	348.18	6.3%	13.3%
	大分県	666.87	369.50	6.3%	15.1%
中学校	全国計	901.92	630.26	6.9%	21.8%
	大分県	920.98	631.01	4.8%	18.4%

### ④ 体力向上に向けた「一校一実践」



本県では、全ての小・中・高校及び一部の特別支援学校において、体力向上に向けた「一校一実践」に取り組んでいます。

「一校一実践」は、各学校の児童生徒の実態に応じて、学校全体で組織的・計画的に、見直しを持って体力向上に取り組むものです。

小学校では、中休みや昼休みを活用してサーキット運動や外遊び、中学校や高等学校では、授業の工夫や体育的行事の充実などに取り組んでいます。

最近は、児童会や生徒会を活用した取組も行われるようになってきました。

また、PTAの際に、生活習慣や食育に関する講演会を行う学校もあります。

(写真は大分市立荏隈小学校の一校一実践の様子)

### ⑤ まとめ(考察)

「体力合計点による全国順位」や「各調査項目の結果」などから、本県児童生徒の体力は確実に向上していることが明らかになりました。特に小学生は、九州トップレベルの体力を達成することができました。

本県児童生徒の体力が向上した理由として、学校や家庭において体力の重要性が認識されるようになったことや、学校全体で工夫された体力向上の取組が行われるようになったことが考えられます。また、小学校においては、体育専科教員の配置などにより、体力向上の効果的な取組事例が広く共有されるようになってきたことが考えられます。

一方、質問紙調査から、1週間の総運動時間60分未満の割合が、小5女子15.1%(全国13.3%)、中2女子18.4%(全国21.8%)(表5)という結果が示され、運動する児童生徒とそうでない児童生徒の二極化が未だ解消されていません。

児童生徒の体力と運動実施時間(頻度)は密接に関係しており、本県の児童生徒の体力をさらに高めていくためには、「運動をほとんどしない児童生徒の割合をいかに減少させていくか」、「中学生女子の運動実施時間をどうやって増やしていくか」がポイントとなります。

今後は、学校での取組に留まらず、家庭や地域と連携した取組を促進していくことが課題です。



# 11月1日は「おおいた教育の日」です

## 県内各地で開催された行事へのご参加ありがとうございました

### 平成26年度 「おおいた教育の日」10周年記念推進大会

平成17年度から開催してきましたこの大会も、今年で節目の10回目となりました。今回は大分県教育の日推進会議・大分県教育委員会並びに日田市教育委員会との共催となりました。第1部は「金管バンド(日田市立日隈小学校)」の感動的な演奏に始まり、主催者あいさつ、10周年を記念して「国家の品格」の著者として有名な藤原正彦氏による講演を実施しました。第2部は「おおいた教育の日」エッセーの表彰、エッセー入賞者(最優秀賞)による朗読と続きました。最後に年間テーマ「学校・家庭・地域で取り組む子どもたちの健康」に基づく講演として、佐賀県健康福祉本部 岩瀬達雄氏の実践に即した有意義なお話を聞くことができました。

#### 【普及期間中の取組の紹介】

「学校、家庭、地域社会が協働して教育に取り組む」事例

◎日田市における取組

「通学合宿」 光岡ヒカリっ子塾

各家庭から学校へ通学する形態ではなく、友達とともに公民館で寝食を共にしながら学校へ通うことで、子ども同士のつながりの深まりや地域住民と新たな人間関係の構築を目指して実施しました。

日時/10月15日(水)～10月18日(土)

場所/日田市光岡公民館

参加者/光岡小学校5、6年生の一部、  
地域住民(民生委員、  
児童委員の皆さん)



### 「おおいた教育の日」 エッセー表彰者

#### 小・中・高等学校・大学等の部

- 最優秀賞 岩下 野乃花さん (日田市立三隈中学校1年)
- 優秀賞 中野 和奏さん (日田市立有田小学校6年)
- 優秀賞 大塚 真愛さん (大分県立三重総合高等学校2年)
- 優秀賞 古園 千紘さん (大分県立芸術文化短期大学1年)
- 学校賞 日田市立大山中学校
- 学校賞 東九州龍谷高等学校

#### 一般の部

- 最優秀賞 新谷 良子さん (佐伯市在住)
- 優秀賞 石和 真紀子さん (大分市在住)
- 優秀賞 山本 晋滋さん (大分市在住)

### 爽風館高等学校通信制課程 入試説明会を開催します

爽風館高等学校通信制課程は、通信による教育を行う課程のことで自宅でのレポート作成、月2回程度の面接指導(スクーリング)、試験により学習を積み重ねていきます。自分に合ったペースで学習し、高校卒業資格の取得を目指すことができるため、現在働いている人や毎日の通学が困難な人などにも適した学習スタイルです。

通信制課程の入学願書は、入試説明会に参加した受験希望者本人に配付します。保護者、代理の方にはお渡ししませんので、受験希望者は必ず入試説明会に参加して下さい。

なお、保護者の方の付添はかまいません。



実施日	受付	説明会	場所	対象※
平成27年 1月21日(水)	13:30～	14:00～15:00	爽風館高校	新・転・編入
2月 8日(日)	13:30～	14:00～15:00	爽風館高校	新入
3月 1日(日)	13:30～	14:00～15:00	爽風館高校	新入

入試日程(新入) 願書等の提出期間:平成27年3月11日(水)～3月16日(月)正午必着まで  
入試日と試験内容:平成27年3月21日(土) 面接、作文

大分市上野丘1丁目11番14号 TEL 097-547-7735

### 平成26年度大分県教育庁埋蔵文化財センター 企画展 **開催中!** 大分の歴史を掘り続けて10年 ～埋蔵文化財センターの歩み～

大分県教育庁埋蔵文化財センターでは、2月1日(日)まで県立図書館1階の先哲史料館展示室において平成26年度企画展「大分の歴史を掘り続けて10年～埋蔵文化財センターの歩み～」を開催しています。

この間、職員による展示解説を、1月25日(日)、2月1日(日)の11:00と14:00に行います。展示内容を深くお知りになりたい方はぜひこの機会をご利用下さい。



- 実施期間/2月1日(日)まで  
(県立図書館休館日を除く9:00～17:00)
- 入場料/無料
- 会場/先哲史料館展示室(大分県立図書館1階)
- 問合せ先/大分県教育庁埋蔵文化財センター TEL 097-597-5675

### 今冬の節電にご協力ください!

3月31日(火)までの平日8:00～21:00

家庭での節電対策

- エアコン 重ね着などをして、室温20℃を心がける。
- 照明 不要な照明をできるだけ消す。
- テレビ 画面の輝度を下げ、必要な時以外は消す。

(経済産業省「冬の節電メニュー(家庭の皆様)」より)



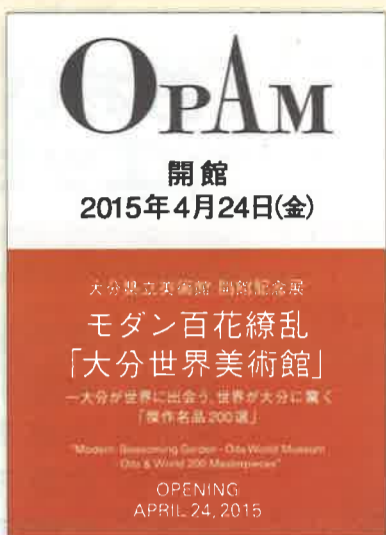
# 大分県立美術館 OPAM 開館記念展について

いよいよ4月24日(金)に開館する大分県立美術館の  
開館記念展vol.1の企画内容が決定しました

開館記念展では、「モダン百花繚乱」大分世界美術館-大分が世界に出会う、世界が大分に驚く「傑作名品200選」と題して、ピカソ、ピエト・モンドリアン、ウィリアム・ターナーなどの海外の巨匠、それに高山辰雄、福田平八郎、田能村竹田など大分が誇る郷土作家の、厳選された傑作名品を一堂で紹介することとしています。

現在、館長をはじめ美術館スタッフによる準備が進められています。  
是非ご期待ください。

■実施期間/4月24日(金)~  
7月20日(月・祝)  
■問合せ先/大分県立美術館  
TEL 097-533-4500



# 大分県立歴史博物館からのお知らせ

## 企画展「道と旅のものがたり」

■実施期間/2月6日(金)~4月12日(日)

鉄道・バス・船…近代になると、さまざまな交通機関が発達しました。旅そのものを楽しむ観光旅行が盛んになり、別府のように急速に発展する観光地も誕生しました。交通網の整備は、沿線の地域に産業や観光の発展をもたらします。

この展示は、東九州自動車道の開通を記念して、おもに近現代の旅と交通の歴史、東九州自動車道沿線の観光地の様子などを紹介するものです。



別府温泉絵はがき  
〈展示品〉  
●観光ポスター・パンフレット  
●観光絵はがき ●鉄道関係資料

## 平常展 特集展示「平安の壁画—浄土を描く—」

■実施期間/2月15日(日)まで

豊後高田市田染路に所在する富貴寺は、平安時代に創建された天台宗寺院です。富貴寺の大堂には、阿弥陀如来像を本尊としてまつり、極楽浄土やさまざまな仏様の世界を写した壮麗な壁画が描き出されています。

この展示では、富貴寺大堂壁画現状模写および復元模写をとおして、今日よみがえった平安時代の浄土世界を紹介します。



〈主要展示品〉 ●富貴寺大堂壁画外陣北小壁断片  
●富貴寺大堂壁画現状模写  
●富貴寺大堂壁画復元模写(パネル展示)  
※すべて大分県立歴史博物館所蔵

## 平常展 特集展示「折形—贈り物をつつむ—」

■実施期間/2月17日(火)~4月12日(日)

贈答の際に和紙を折って贈り物を包む「折形」。包むものや場面などに応じてさまざまな形が考え出されました。この展示では、折形を通して、日本人の贈る心を紹介いたします。

〈展示品〉 ●折形のひな形



■開館時間/9:00~17:00(入館は16:30まで)

■休館日/月曜日 ※月曜日が祝日等の場合はその直後の平日

■観覧料/一般:310円(200円)、高・大学生:150円(100円)、中学生以下:無料

※( )内は20名以上の団体のお一人様の料金です。

※土曜日の高校生の観覧は無料です。

※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と、その付き添いの方1名は無料です。

■問合せ先/大分県立歴史博物館 TEL 0978-37-2100

# 記録を守り、未来へ伝える! “豊の国の400年”

## 企画展「おおいたの記録—近世から近現代までのあゆみ—」

■会期/2月7日(土)~3月22日(日) 9:00~17:00

豊の国情報ライブラリー(県立図書館、公文書館、先哲史料館)は開館20周年を迎えました。20年間の成果をもとに、三つの館の史料保存の取組と情報発信を統合した企画展「おおいたの記録—近世から近現代までのあゆみ—」を開催します。

この春、豊の国の特色と魅力をあなたに伝えます。

### 20周年記念行事

#### ◎講演会

「海を越えたマレガ文書—豊の国情報ライブラリーと豊後キリシタン史料との出会い—」

日時/2月28日(土) 13:30~15:00

講師 佐藤晃洋(先哲史料館長)

#### ◎豊の国情報ライブラリー活用講座

日時/2月25日、3月4日・11日(水)

10:30~12:00

#### ◎バックヤードツアー

日時/会期中の水曜日(2月11日除く)

13:00~14:00

#### ◎展示解説

日時/会期中の水曜日(2月11日除く)

14:10~14:40

■休館日/第1・3・5月曜日

■参加費/無料

■問合せ先/県立先哲史料館 TEL 097-546-9380



羽柴(豊臣)秀吉が稲葉氏にあてた「瀬州内所々知行目録事」(部分)



「豊後国志附図大分郡」(部分)

# 「どんどこ! 巨大紙相撲 まちなか場所」を開催します!!

県立美術館開館に向け、多くの方々にアートの楽しさを感じてもらうことを目的に、「どんどこ! 巨大紙相撲 まちなか場所」を開催します。ワークショップで段ボール製のオリジナル力士を作り、みんなで土俵をたたいてチームごとに対戦します。

千秋楽当日、飛び入りでも土俵をたたいて楽しめます。

ぜひご参加ください!

■対象者/小・中・高校生・大人のグループ18チーム(目安6~7名/1チーム)  
家族でも友達同士でもOK。ただし、子どもだけの場合は小学4年生以上であること。  
なお、ワークショップと千秋楽の両方に参加できること。

■参加費/無料

■募集期間/チーム参加応募〆切:1月21日(水) ※定員18チームに達した時点で募集終了

■問合せ先/大分県教育庁文化課教育文化班 巨大紙相撲係 TEL 097-506-5493



日時/2月7日(土)  
①10:00~ ②14:00~  
会場/iichiko総合文化センター  
県民ギャラリー(大分市高砂町)



日時/2月8日(日)  
13:30~  
会場/iichiko総合文化センター  
iichikoアトリウムプラザ(大分市高砂町)